

【印西市】
（仮称）千葉ニュータウン中央駅圏複合施設整備事業 基本設計経過報告

目次

-
01. 事業コンセプト・経緯・業務実施体制
 02. 土地利用計画・配置計画
 03. 環境配慮計画・ユニバーサルデザイン
 04. 防災計画・1号館の改修
 05. 【新施設】1階平面計画
 06. 【新施設】2階平面計画
 07. 【新施設】3階平面計画
 08. 【1号館】1階平面計画(改修前)
 09. 【1号館】1階平面計画(改修後)
 10. 【1号館】2階平面計画(改修前)
 11. 【1号館】2階平面計画(改修後)
 12. 全体整備スケジュール
 13. 鳥瞰イメージパース①(事業提案時)
 14. 鳥瞰イメージパース②(事業提案時)
 15. 外観イメージパース(事業提案時)
 16. 内観イメージパース①(事業提案時)
 17. 内観イメージパース②(事業提案時)

■事業コンセプト^{※1}

「地域交流」・「健康」の相乗効果により
 公共サービスの質向上と市民の健康増進に寄与し、印西市民に対し
 新たな価値を生み出す（仮称）「マイプレイス印西」を整備運営します

あらゆる世代の市民の健康で充実した日々を支える（仮称）「マイプレイス印西」^{※2}

当グループは「住みよいまちの豊かな暮らしを育む複合拠点」を具現化するため、誰もが使いやすく安心して利用できる「人や環境に優しい公共施設」と高度な医療サービスを市民に提供する「先進的な整形外科クリニック」が相乗効果を生む（仮称）「マイプレイス印西」を整備運営します。

（仮称）「マイプレイス印西」では、公共施設と民間施設が様々な目的をもった市民が出会い、**多世代交流を促進する場**として機能します。運営面でも共同催事等で相互連携し、**ハード/ソフト両面での相乗効果**を生み出します。

この（仮称）「マイプレイス印西」は、**国内有数の実績をもつ優良企業が集まる当グループ**が、豊富な PFI 実績から蓄積したノウハウを投入し、市民にとって魅力的な施設整備運営を安定的かつ健全に推進します。

（仮称）「マイプレイス印西」は、印西市民に対し、4つの新たな価値を生み出します。

機能的な施設計画と利用者ファーストの運営による質の高い公共サービスを提供します

- 多様なニーズに対応できる**利便性の高い公共施設**と**利用者ファーストの公共サービス**を市民に提供します。
- 多様なライフスタイルを支援するための情報やプログラムに触れる場を形成します。
- あらゆる世代の関心を上げ、**自発的な学習活動を促進**させる地域学習拠点を創出します。

オープンスペースと一体となったカフェ等、魅力的で安全な市民の場により多世代交流を促進します

- 公共施設、民間施設の**相互利用を誘発**する「にぎわい軸」を整備します。
- 大小のオープンスペース、広場と一体となったカフェを配置し、来場者に「**お気に入りの居場所**」を提供します。
- 公共施設・民間施設・公園が**連携した多彩な活動を展開**します。
- エントランスから公園へ視線が通り抜け、溜まりとなる空間を新施設1階に整備し、**多世代間の交流を促進**します。

芸術ホール運営は市民団体に広く門戸を広げ、多彩なプログラムを展開することにより、市民の文化・芸術ニーズに応えます

- 印西市市民活動支援センターと協議し、市民活動団体の活動シーンの提供や市民活動を通じてのコンテンツ紹介等を行い市民が活躍できる空間を創出します。
- 市民の求めるプログラムを展開し芸術ホールの活用を促進しながら地域コミュニティの**ソーシャルキャピタルを醸成**します。

※印西市市民活動支援センター現指定管理者である東京ドームファシリティーズと、芸術ホールでの連携事業の実現に向けて協議を進めて参ります。

先進的な医療サービスを提供する整形外科クリニックにより市民の健康な暮らしを支えます

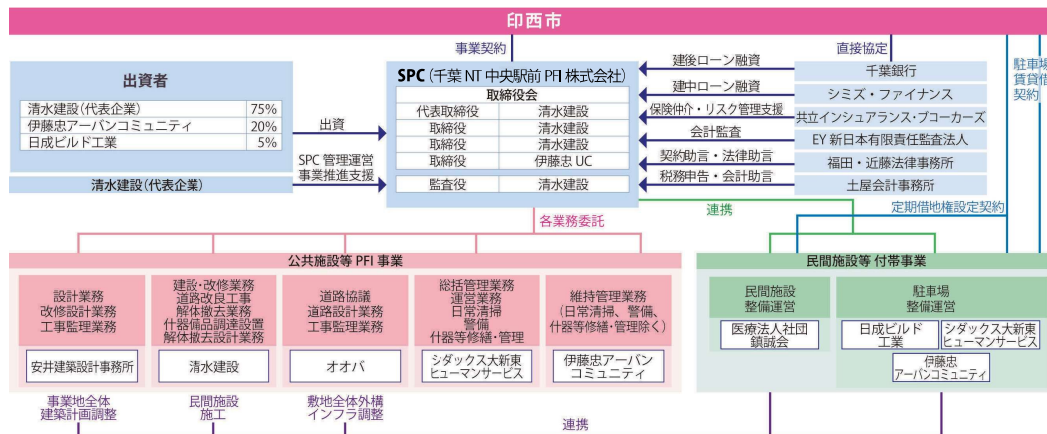
- 市民の**健康増進を促進**させる場として、整形外科診療に加えて、積極的健康づくりという観点からスポーツリハビリプログラムを有する**整形外科クリニックを整備運営**します。
- サッカーが盛んな印西市を踏まえ、屋内フットサルコート（ハーフコート）を整備し、**より実践的なスポーツリハビリプログラム**を行います。
- 芸術ホール等で市民への健康増進プログラムの開催等により、**地域ケアネットワークの推進**に寄与します。

- ※1 事業コンセプト : 本事業の事業者選定時に、事業者から提案のあった事業コンセプトを抜粋して掲載しています。
- ※2 （仮称）「マイプレイス 印西」 : 本事業の事業者選定時に、事業者から提案のあった名称であり、（仮称）千葉ニュータウン中央駅圏複合施設の総称等を決定したものではありません。
- ※3 当グループ : 清水建設株式会社を代表とする企業グループにより構成しており、本施設の整備、運営等は、当該グループが設立した特別目的会社（SPC）である「千葉NT中央駅前PFI株式会社」が行います。※「■業務実施体制」を参照

■これまでの経緯

時期	内容
平成30年11月	UR都市再生機構事務所用地活用に係る施設整備方針の策定
平成31年3月	独立行政法人都市再生機構事務所跡地（取得当時は用地）を取得
令和元年8月～9月	（仮称）千葉ニュータウン中央駅圏複合施設整備に関する市民アンケート調査の実施
令和元年10月～令和2年1月	（仮称）千葉ニュータウン中央駅圏複合施設整備基本計画策定委員会の開催（全4回）
令和2年2月～3月	（仮称）千葉ニュータウン中央駅圏複合施設整備基本計画（案）に関するパブリックコメントの実施
令和2年3月	（仮称）千葉ニュータウン中央駅圏複合施設整備基本計画を策定
令和3年7月	（仮称）千葉ニュータウン中央駅圏複合施設整備事業募集要項の公表【事業者の募集】
令和3年12月	事業者の決定
令和4年3月	事業契約の締結・指定管理者の指定
令和4年4月	基本設計業務の着手

■業務実施体制



【業務実施体制】

（仮称）千葉ニュータウン中央駅圏複合施設整備事業

01.事業コンセプト・経緯・業務実施体制

■土地利用計画について

—市民が気軽に立ち寄れる賑わいのある生活拠点の形成—

01 まちとの新たな繋がり創出

- ・計画地は鉄道駅や国道に近い交通利便性の高い場所に位置しています。
- ・市内外からアクセスしやすい立地特性を活かし、日常的に利用しやすい施設用途とすることで、幅広い世代の人々と出会い、交流し繋げるきっかけとなるコミュニティの場を形成します。
- ・公園と連携した一体感のある魅力的な土地利用とし、人々が集い、賑わう拠点をつくります。

02 安心・安全な施設利用を確保する施設配置

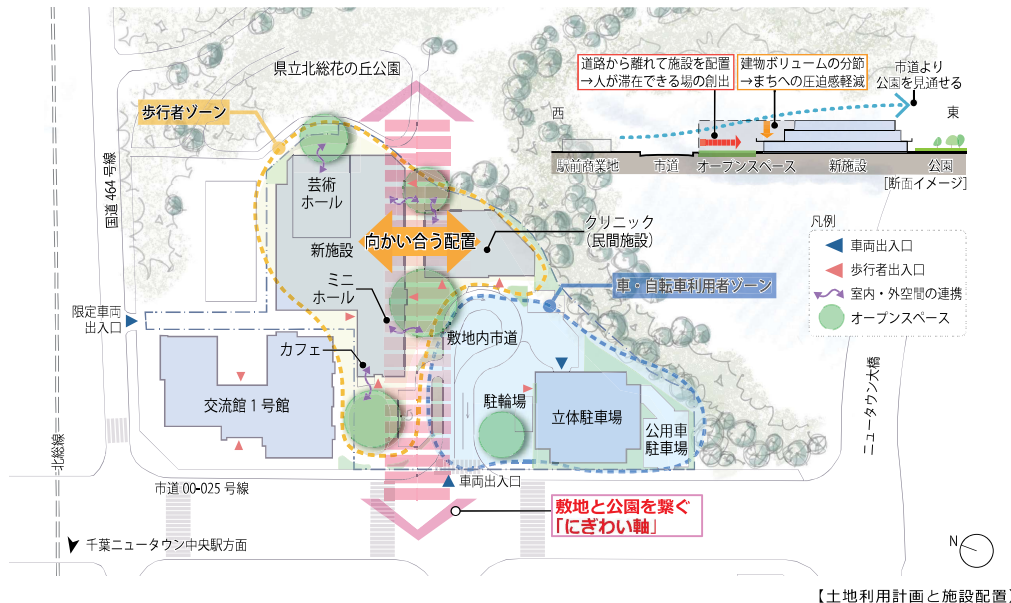
- ・歩行者ゾーンと車・自転車利用者ゾーンが明確となる施設配置とし、歩車分離を実現することで、安全な歩行環境を確保します。
- ・敷地内に十分な車両滞留スペースを設け、歩行者の安全を確保し、西側市道の渋滞や交通安全にも配慮します。

03 交流と賑わいを育むオープンスペース

- ・各施設の周りに出会い・交流のきっかけとなる休憩、滞在できるオープンスペースを整備し、人々の利用を誘発し賑わいを育みます。
- ・カフェの設置やイベント開催など、施設との一体利用を活性化させ、互いに「みる・みられる」の関係を形成し、地域コミュニティの形成に貢献します。なお、カフェの運営は社会福祉法人印旛福祉会の協力を得て、軽易な飲食販売等を予定しています。

04 人の流れを誘引するにぎわい軸の形成

- ・西側市道に面してオープンスペースを設け、建物のまちに対する圧迫感を軽減し、道路から見える開放的な新施設の顔をつくります。
- ・駅前商業地や住宅地と公園を結ぶ連続性のある「にぎわい軸」を形成するため、敷地内に公園まで通り抜ける歩行者通路を整備し、施設の利用を促します。



■配置計画（階構成・フロアゾーニング）について

—複合施設の特徴を活かした交流の創出—

01 誰もが利用しやすい合理的で明確な階構成

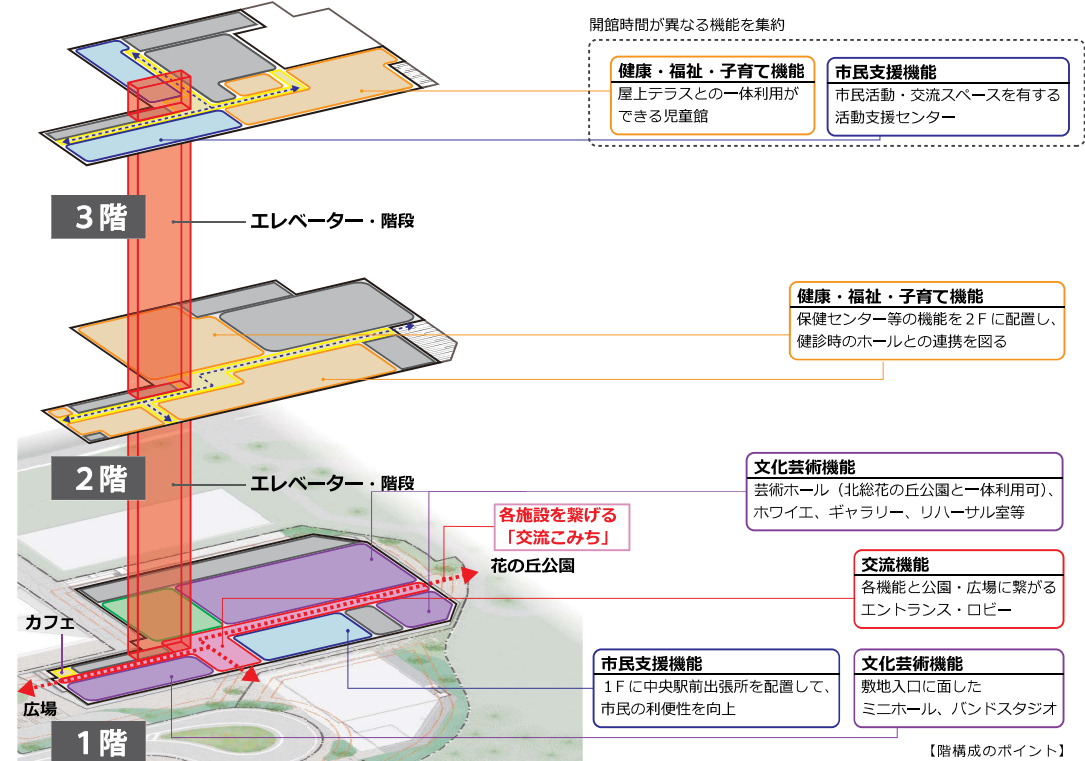
- ・複数の各施設が混在することなく、明確に区分された誰もがわかりやすい階構成とします。また、防犯計画や将来の施設移転にも対応しやすい計画です。
- ・芸術ホール機能は、1階に配置することで大人数の集中利用・災害時利用に対応しやすい計画とします。
- ・芸術ホールを1階に配置し、花の丘公園に開くことで一体となった活動ができます。
- ・児童館以外の健康・福祉・子育て機能の諸室は、文化芸術機能諸室の直上階に配置することで健診利用時に連携しやすい計画とします。
- ・開館時間が他の施設と異なる市民支援機能及び児童館機能を3階に集約する計画とします。

02 「交流こみち」で繋がる施設配置

- ・「にぎわい軸」に平行した「交流こみち」を施設利用者の『めぬき通り』として、各施設がこれに繋がる施設配置とし、多世代交流を促します。
- ・「交流こみち」が交わる部分にエントランス・ロビーを配置しわかりやすい施設配置とします。

03 各施設が視認しやすく利用しやすい動線計画

- ・来庁者用エレベーター、階段はエントランス・ロビーに面して配置し、施設利用者が視認しやすい計画とします。
- ・バックコアは北側に集約し、荷物の搬出入口が容易な位置に人荷兼用エレベーターを配置します。



■環境配慮計画について

建築計画と設備技術を統合し、将来にわたり、皆が創り出した賑わいを継続する複合施設を計画します。

01 長寿命を目指し、メンテナンス性向上の工夫

- ・低層3層とすることにより外壁や窓の清掃や外壁修繕を容易にし、高耐久・防汚材料も採用します。
- ・エリア機能ごとに設備の系統分けを行い、運転・管理が容易な計画にします。
- ・内装は耐久性・防汚性の高い床・壁材とし、省メンテでも清潔さを保てる仕様になります。

02 更新性・拡張性を高める将来スペース

- ・設備機器の集約化、リプレーススペースの確保、人荷用エレベーターの整備により、点検及び更新を容易化します。
- ・階高、天井の懐を十分に確保して、更新しやすい計画にします。
- ・将来の機器更新や増強に備え、予備のスペース及びスリープを確保します。

03 効果的な省エネ技術の採用

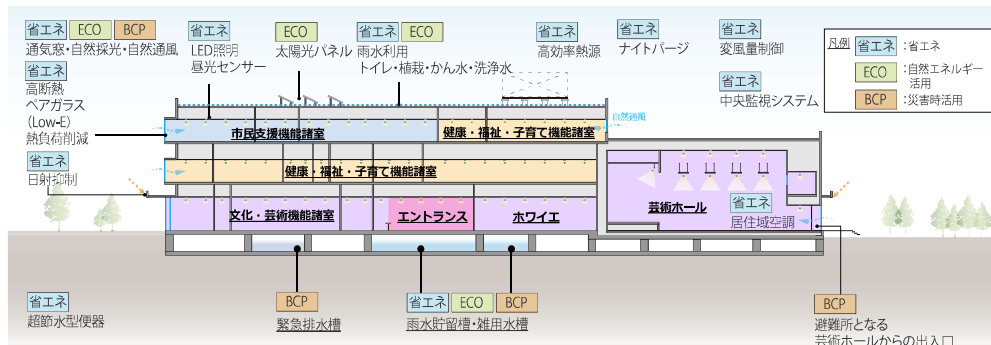
- ・建物の運用エネルギーの多くを占める空調消費エネルギー、照明エネルギーを効果的に低減します。
- ・屋根、外壁の高断熱化とともに、高遮熱ガラスLow-Eペアガラスにより、外部熱負荷を削減します。
- ・高効率の設備機器を採用することで、空調負荷・熱負荷・外気負荷を削減し、省エネに寄与します。
- ・LED照明器具の採用し、昼光センサーにより調光制御を行うことで、照明エネルギーを低減します。

04 複合施設の特徴を踏まえた省エネ技術

- ・施設用途ごとに異なる登退庁時間や在館時間の特徴を踏まえた省エネ計画とします。
- ・各施設は執務時間帯や在席率の傾向が異なるため、エリアごとに系統を分け、各室の利用状況に応じた設備計画とします。
- ・芸術ホールの利用人数に応じて、変風量制御により換気風量の調整を行い、無駄な換気エネルギーを抑えます。

05 自然の力を活用した環境負荷低減

- ・自然の力を活用した環境負荷低減を目指します。
- 「風」：花の丘公園の豊かな緑や水辺を通過したやさしい中間期の風を積極的に取り入れ、機械に頼らない快適な室内環境をつくります。
- 「風」：不特定多数が利用する開口部に小窓を取り入れ、安全に換気しやすいようにします。
- 「水」：屋根面の雨水を地下ピットに集水し、便所洗浄水として利用し、雑用水使用量を削減します。また植栽散水にも利用します。
- 「光」：エントランスホールや採光が期待できる諸室には、明るさセンサーを配置し、自然採光により照明エネルギーを削減します。
- 「光」：太陽光発電装置を屋上に設置し、ピークとなる日中に館内の電力を賄い、ピークカットと省エネルギーに寄与します。



【環境配慮型複合施設イメージ図】

■ユニバーサルデザインについて

施設利用者だれもが使いやすい施設計画を目指します。

01 バリアフリー経路と様々な方への配慮

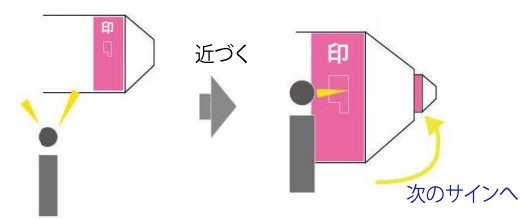
- ・車いすや高齢者、ベビーカーでもスロープやエレベーターにより各所にアクセスでき、誰もが快適に施設を利用することができます。
- ・階段は緩やかとし、蹴上、踏面の明度差をつけることで段差が認識しやすいデザインとします。

項目	施策
安全性を高める全ての人のバリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場から各室内までの段差の解消 ・エントランスドアの自動ドア化 ・ゆとりある通路の幅 ・来客者用トイレのドアレス化 ・車いす対応エレベーター
視覚障がい者への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉ニュータウン中央駅側の敷地入口から総合受付までの歩行者動線に点字ブロックを配置 ・階段踊り場と手すりに点字ブロックサイン
トイレの快適性向上	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的トイレを新館全フロアに設置 ・各トイレの大便ブース・小便器・洗面に手摺各1か所設置 ・各トイレの大便ブース1か所にベビーカー設置

02 すべての人に分かりやすいサイン

- ・サインは、車いす利用者も含めた視認距離に応じた最適な高さ、大きさ、位置とするウェイ・ファインディングの考えを取り入れた計画とし、わかりやすい誘導サインを基本とします。
- ・主要サインは、多言語を併記します。点字を併用して誰でも分かりやすくします。
- ・サインや内装は、カラーユニバーサルデザインやサインユニバーサルデザインによる全ての人が識別しやすい配色とします。

壁面を利用したサイン 同様のサインが見える



【ウェイ・ファインディングなサインイメージ】



【様々なユニバーサルデザインの配慮事例】

■ 防災計画について

あらゆる災害から市民を守る施設としてのバックアップシステムを持たせ、地域の防災を担います。

01 民間施設と連携した非常時対応

- ・ 公共施設の施設管理者（当グループが設置した特別目的会社）が、民間施設（クリニック）と連携し、救護活動を支援します。
- ・ クリニックの1階を活動支援として開放し、広く市民の生命や財産を守る計画とします。
「にぎわい軸」は有事の際に、炊き出し、情報提供、物資供給、診療、相談等を行う機能として活用します。

02 非常時における災害対策本部

- ・ 市役所本庁舎の代替施設として「災害対策本部」を設置できるよう、「災害対策本部」として利用する職員用会議室と「災害対策本部員室」として利用する活動室は、互いに近接し、周囲の状況を把握しやすい3階に配置します。

03 避難所・救護所としての利用について

- ・ 「避難所」として利用する芸術ホールとミニホールは、1階に配置し、「救護所」として利用するエントランス・ロビーと近接させ有事の際に利用しやすい計画とします。
- ・ 広域避難場所に指定されている花の丘公園と芸術ホールが連携可能な計画とします。

04 防災備蓄倉庫としての利用について

- ・ 災害対応のための備蓄品を保管する防災備蓄倉庫は、「避難所」として利用する芸術ホールと「救護所」として利用するエントランス・ロビーへアクセスしやすい計画とします。

05 合理的に優れた耐震性能の確保

- ・ 建物は、耐震要素をバランスよく配置し、耐震安全性の分類「II類」を実現します。

■ 1号館の改修について

01 機能を集約した諸室配置

- ・ 本事業では、利用者の利便性向上のため、各施設（新施設及び1号館）への機能を集約を図ります。
- ・ 1号館から新施設に子育てルーム等を移転し、新施設に健康・福祉・子育て機能、文化芸術機能等の機能を集約する一方で、1号館には、市民支援機能のうち生涯学習活動及び学習活動の機会の場となる諸室を集約し、整備します。
- ・ 1号館は当該機能の集約に当たり、次のとおりレイアウト変更等の改修を行います。

【レイアウト変更等の改修内容】

- ・ 子育てルーム ⇒ 会議室1・2
- ・ 児童ルーム ⇒ 講座室1・2・3
- ・ 視聴覚室 ⇒ マルチルーム
- ・ 工芸室1、会議室1・2 ⇒ 工芸室1・2、会議室3
- ・ ふれあいの部屋 ⇒ 個人学習室

機能	諸室	概要
市民支援機能	会議室1・会議室2 会議室3	生涯学習活動の場として、主に会議等に利用
	講座室1・講座室2 講座室3	生涯学習活動の場として、主に研修、講座に利用
	工芸室1・工芸室2	工芸などの活動の場として利用
	マルチルーム	床をクッションフロアに更新。ダンスやストレッチ等での利用も可能
	個人学習室	個人が学習スペースとして利用

02 主要設備等の更新

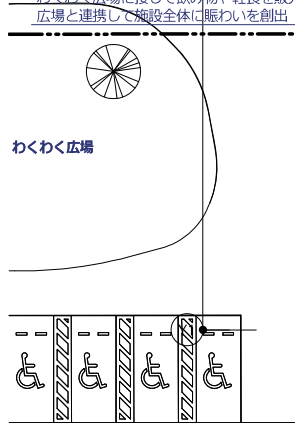
1号館施設の長寿命化、省エネ化を図り、次のとおり主要設備等を更新します。

更新する設備等	概要
空調設備	機器更新
照明設備	LED化
外壁	塗装

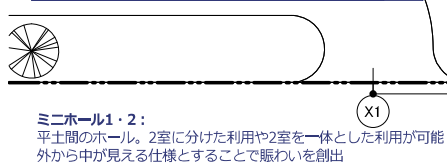
■諸室の概要

機能	施設(諸室)	内容
文化芸術機能 (貸館施設)	芸術ホール	移動観覧席200席程度、スタッピングチェア100席程度の合計300席程度を設置。音楽コンサート、演劇等の小講演の会場として利用することができ、平土間形式とすることで、ギャラリー、健診会場、避難所等として利用することが可能
	ミニホール1・2	各室50人程度の利用人員を想定。用途に応じ、2室を一体として利用することもでき、小規模な発表会等の開催も可能
	楽屋1・2	芸術ホール利用者の控室
	リハーサル室	芸術ホールやミニホールの出演者のリハーサル等に利用
	ホワイエ	芸術ホール利用者の受付及び待合スペース。50席程度の待合席を設置
	アートギャラリー1・2	可動式の展示パネルやピクチャーレール、LEDライト等を整備し、展示会や作品展等を開催することが可能
	バンドスタジオ1・2	バンドの練習等に使用する諸室。防音性能を備え、ドラムセット、キーボード、ミキサー、各種アンプ、スピーカー等を配備
	図書の出窓	図書の出窓、リクエスト、レファレンス、貸出し等を行う。
市民支援機能	中央駅前出張所	戸籍の届出、住民異動届出、印鑑登録、各種証明書、パスポートの交付等に関する事務を行う。(※中央駅前地域交流館2号館から移転)
防災機能	防災備蓄倉庫	災害時に対応するための資機材、備蓄品等を保管
交流機能	エントランス・ロビー	ベンチやカフェを設置し、利用者相互の交流する場として整備

カフェ：
わくわく広場に接して飲み物や軽食を販売するカフェを設置
広場と連携して施設全体に賑わいを創出

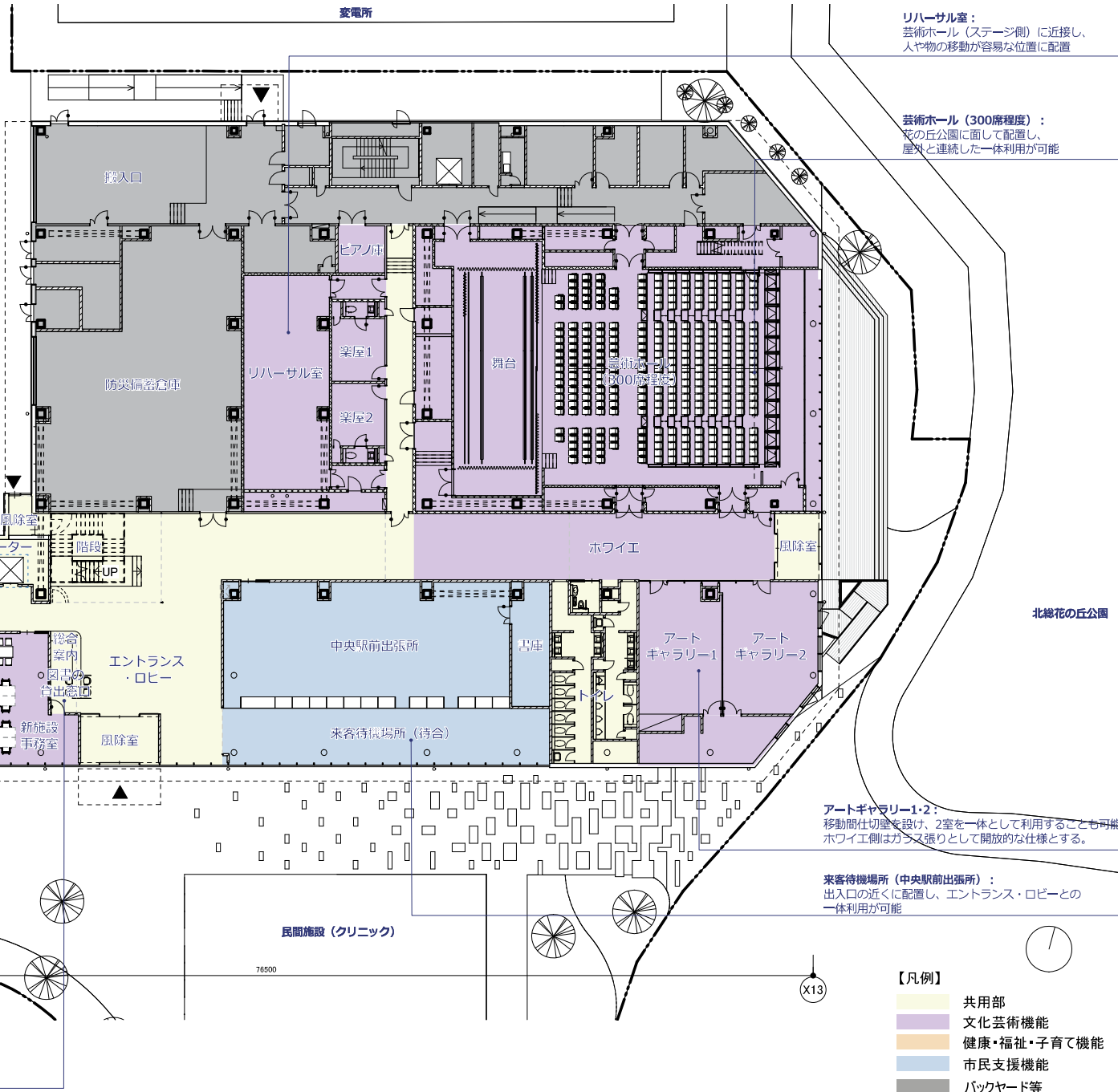


バンドスタジオ1・2：
外から見えるバンドスタジオ
わくわく広場に賑わいを創出



ミニホール1・2：
平土間のホール。2室に分けた利用や2室を一体とした利用が可能
外から中が見える仕様とすることで賑わいを創出

総合案内・新施設事務室・図書の出窓：
利用者がわかりやすい施設の中心に配置
施設の案内、貸館、図書の出窓等の手続を行う。



リハーサル室：
芸術ホール(ステージ側)に近接し、人や物の移動が容易な位置に配置

芸術ホール(300席程度)：
花の丘公園に面して配置し、屋外と連続した一体利用が可能

アートギャラリー1・2：
移動間仕切壁を設け、2室を一体として利用することも可能
ホワイエ側はガラス張りとして開放的な仕様とする。

来客待機場所(中央駅前出張所)：
出入口の近くに配置し、エントランス・ロビーとの一体利用が可能

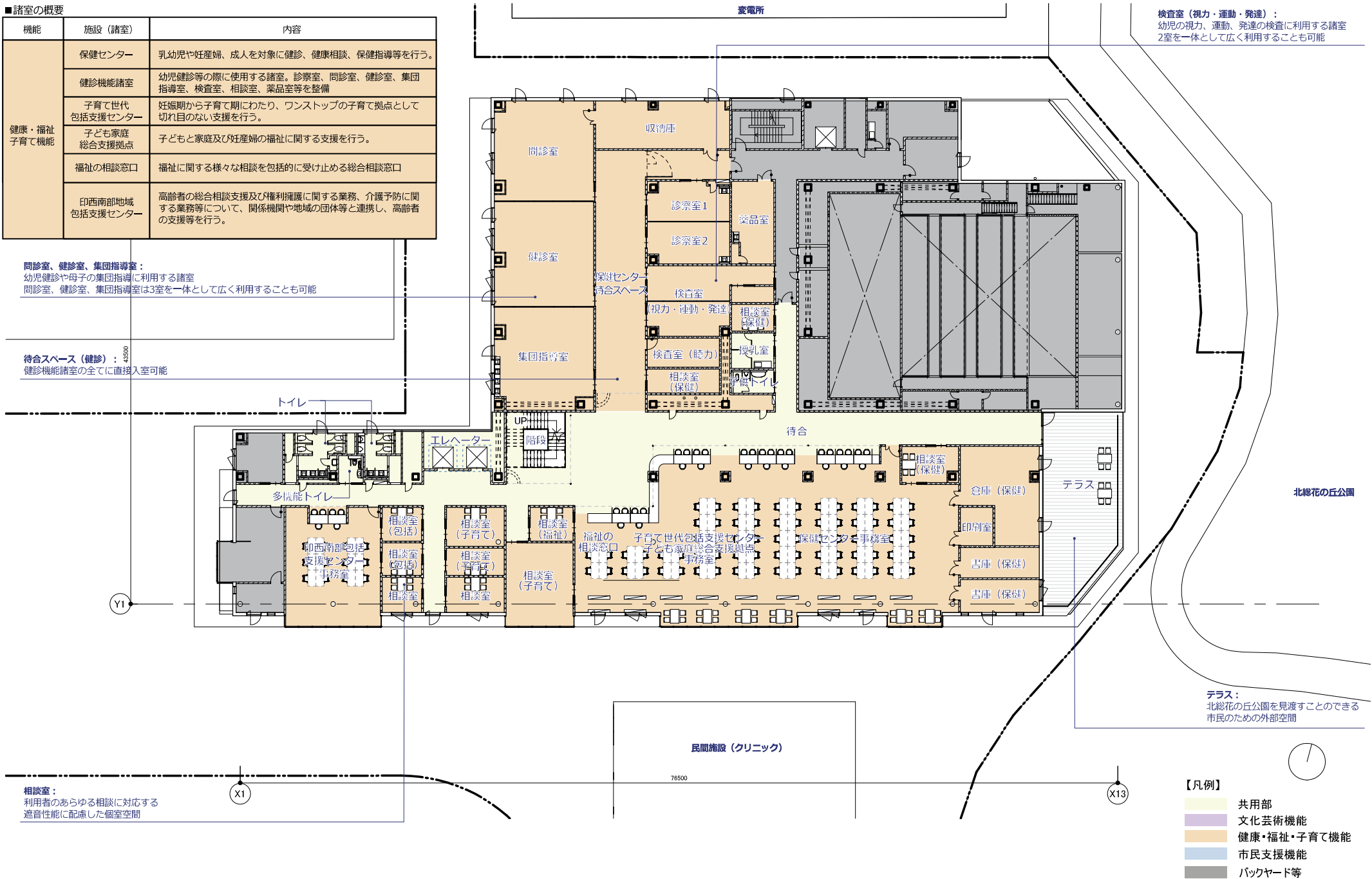
- 【凡例】
- 共用部
 - 文化芸術機能
 - 健康・福祉・子育て機能
 - 市民支援機能
 - バックヤード等

■諸室の概要

機能	施設(諸室)	内容
健康・福祉 子育て機能	保健センター	乳幼児や妊産婦、成人を対象に健診、健康相談、保健指導等を行う。
	健診機能諸室	幼児健診等の際に使用する諸室。診察室、問診室、健診室、集団指導室、検査室、相談室、薬品室等を整備
	子育て世代 包括支援センター	妊娠期から子育て期にわたり、ワンストップの子育て拠点として切れ目のない支援を行う。
	子ども家庭 総合支援拠点	子どもと家庭及び妊産婦の福祉に関する支援を行う。
	福祉の相談窓口	福祉に関する様々な相談を包括的に受け止める総合相談窓口
	印西南部地域 包括支援センター	高齢者の総合相談支援及び権利擁護に関する業務、介護予防に関する業務等について、関係機関や地域の団体等と連携し、高齢者の支援等を行う。

問診室、健診室、集団指導室：
幼児健診や母子の集団指導に利用する諸室
問診室、健診室、集団指導室は3室を一体として広く利用することも可能

待合スペース(健診)：43200
健診機能諸室の全てに直接入室可能



検査室(視力・運動・発達)：
幼児の視力、運動、発達の検査に利用する諸室
2室を一体として広く利用することも可能

テラス：
北総花の丘公園を見渡すことのできる
市民のための外部空間

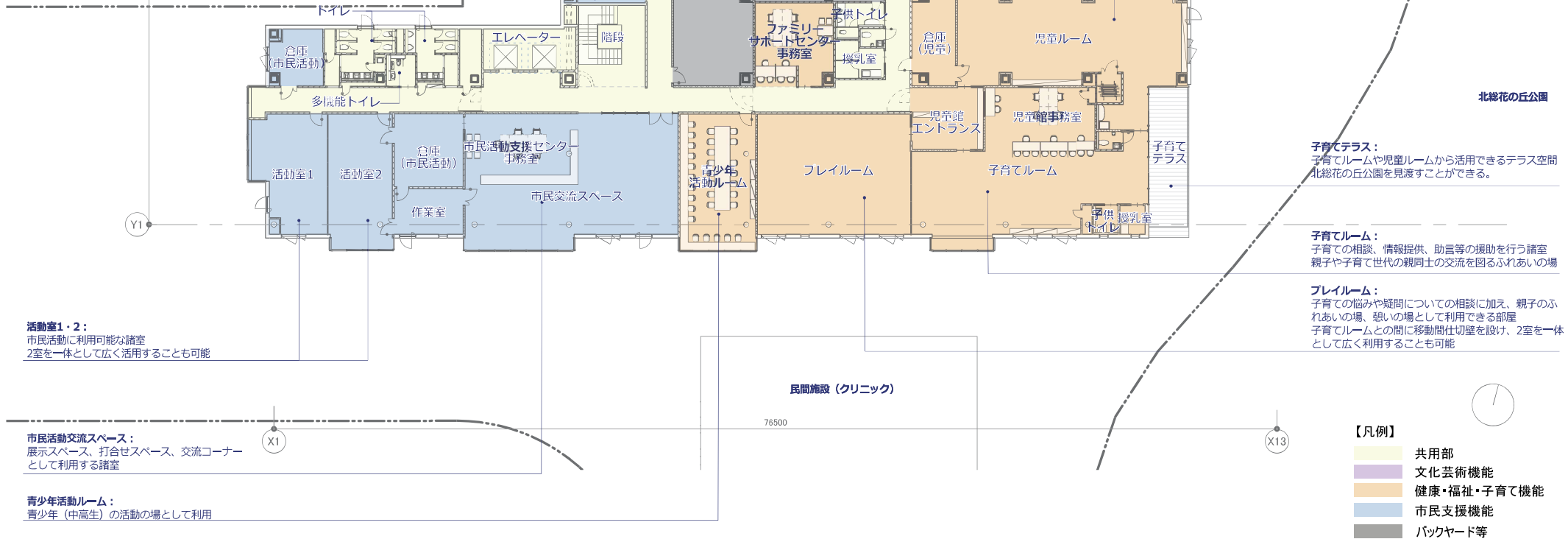
相談室：
利用者のあらゆる相談に対応する
遮音性能に配慮した個室空間

- 【凡例】
- 共用部
 - 文化芸術機能
 - 健康・福祉・子育て機能
 - 市民支援機能
 - バックヤード等

■諸室の概要

機能	施設(諸室)	内容
健康・福祉 子育て機能	プレイルーム	子育てをする親子のふれあいの場。乳幼児やその保護者の交流、子育ての悩みや疑問についての相談を行う。
	子育てルーム	地域子育て支援拠点事業を実施。子育ての相談、情報提供、助言等の援助を行う。また、親子や子育て世代の親同士の交流を図り、ふれあいの場を提供する。 (※中央駅前地域交流館1号館から移転)
	児童ルーム	児童健全育成事業を実施。地域の子どもたちに健全な遊びの場を提供するとともに、子どもたちの健康を増進し、情緒を豊かにするために、様々な事業を展開する。 (※中央駅前地域交流館1号館から移転)
	青少年(中高生)活動ルーム	中高生が、学習、読書、交流等を行う活動の場
	ファミリーサポートセンター	育児に関する相互援助活動の調整等を行う。 (※中央駅前地域交流館2号館から移転)
市民支援機能	市民活動支援センター	市民の活動をサポートするため、様々な情報の提供や相談を行う。事務室、交流スペース、活動室1及び活動室2を整備 (※中央駅前地域交流館2号館から移転)
	市民安全センター	市民安全センターの事務室。防犯に関する情報提供等を行う。 (※中央駅前地域交流館2号館から移転)
	男女共同参画センター	男女共同参画センターの事務室。女性のための各種講座・講演会の開催、男女共同参画に関する情報提供等を行う。
	市民相談センター	専用の待合スペース及び相談室を設置。プライバシーに配慮した上で、多様な相談に対応する。

多目的室：
男女共同参画センターの事業の実施
市民安全センターの会議を開催



児童ルーム：
子どもの遊び場スペースとして利用
卓球台やボレーリングウォールを整備

子育てテラス：
子育てルームや児童ルームから活用できるテラス空間
北総花の丘公園を見渡すことができる。

子育てルーム：
子育ての相談、情報提供、助言等の援助を行う諸室
親子や子育て世代の親同士の交流を図るふれあいの場

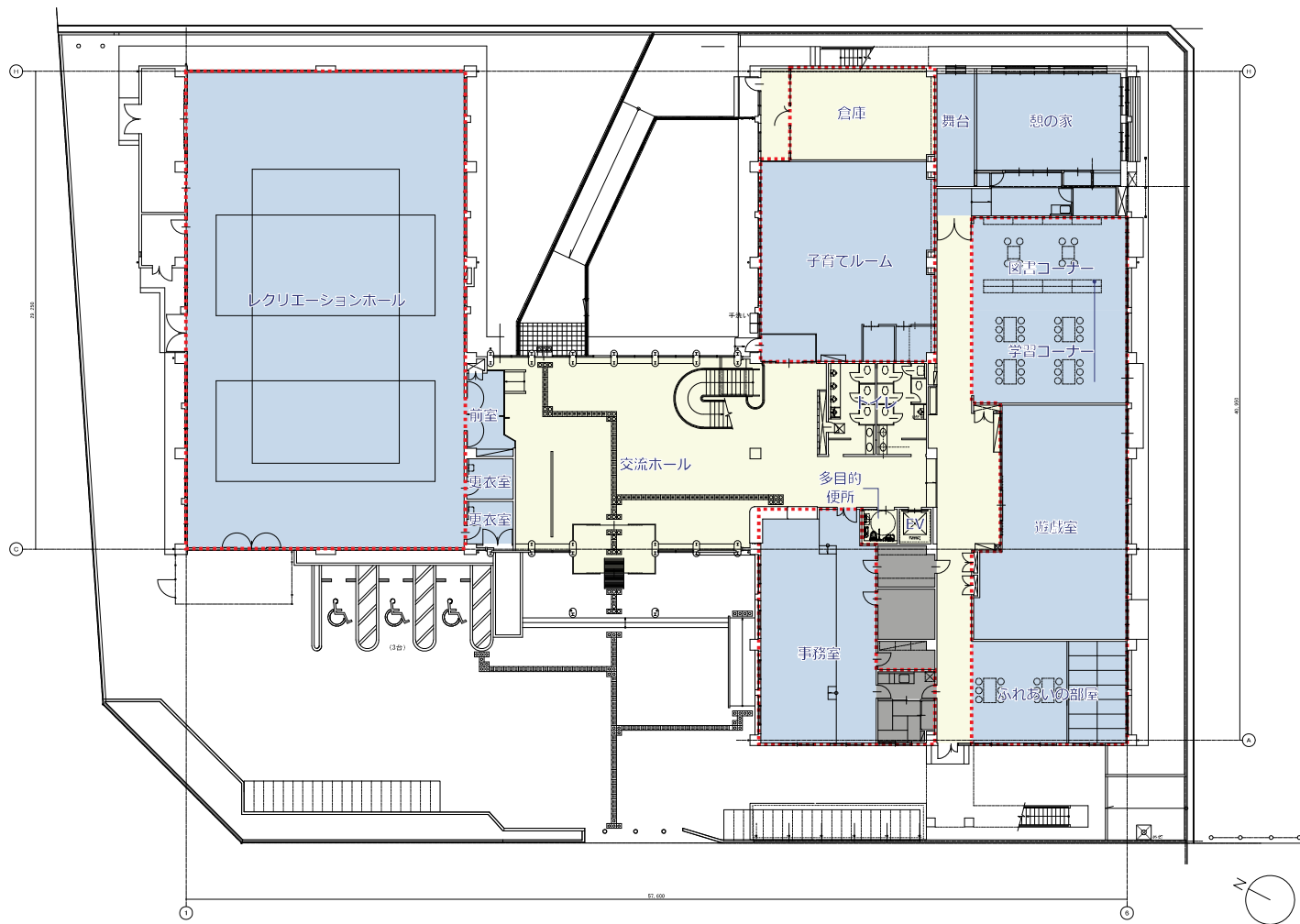
プレイルーム：
子育ての悩みや疑問についての相談に加え、親子のふれあいの場、憩いの場として利用できる部屋
子育てルームとの間に移動間仕切壁を設け、2室を一体として広く利用することも可能

活動室1・2：
市民活動に利用可能な諸室
2室を一体として広く活用することも可能

市民活動交流スペース：
展示スペース、打合せスペース、交流コーナーとして利用する諸室

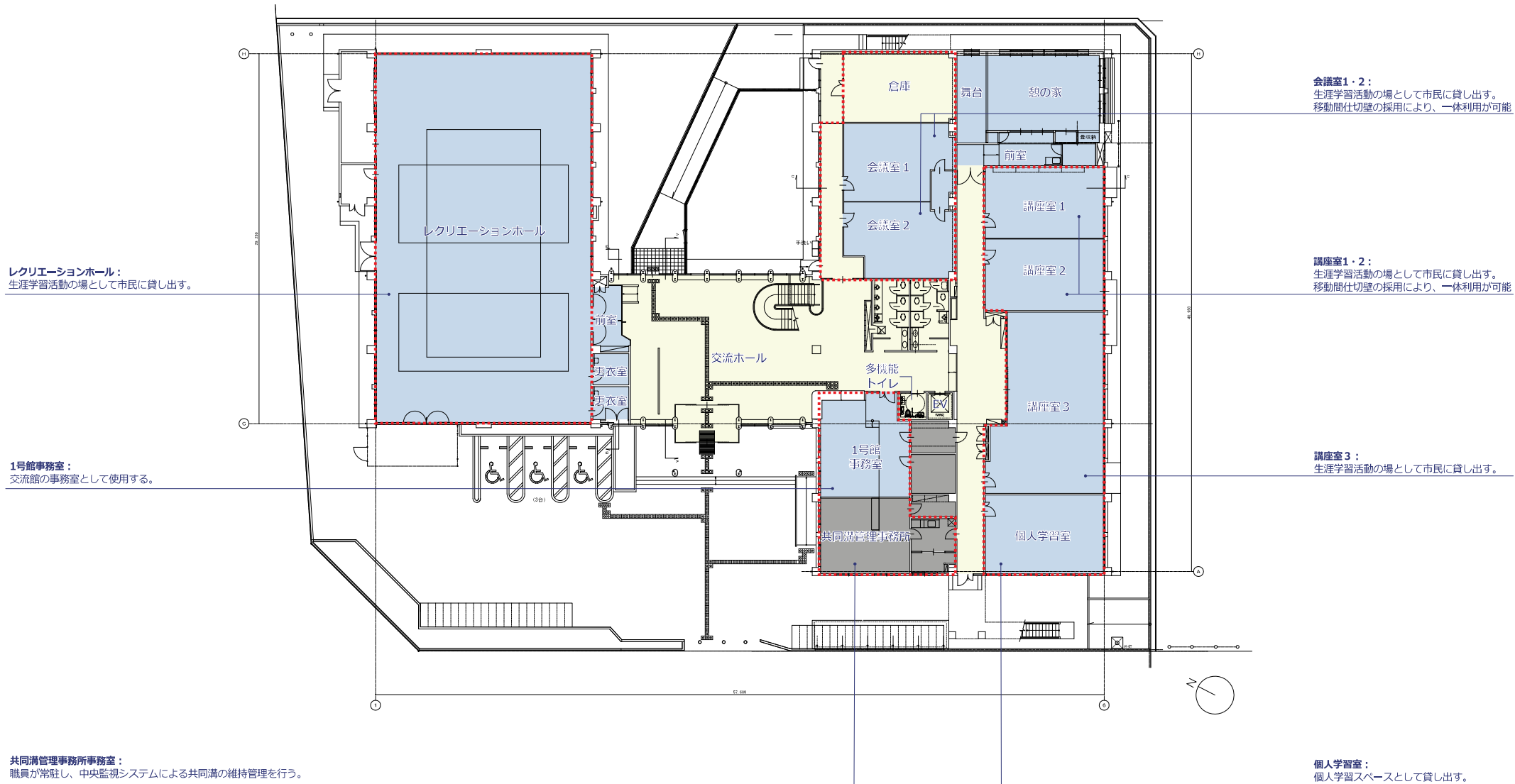
青少年活動ルーム：
青少年(中高生)の活動の場として利用

- 【凡例】
- 共用部
 - 文化芸術機能
 - 健康・福祉・子育て機能
 - 市民支援機能
 - バックヤード等

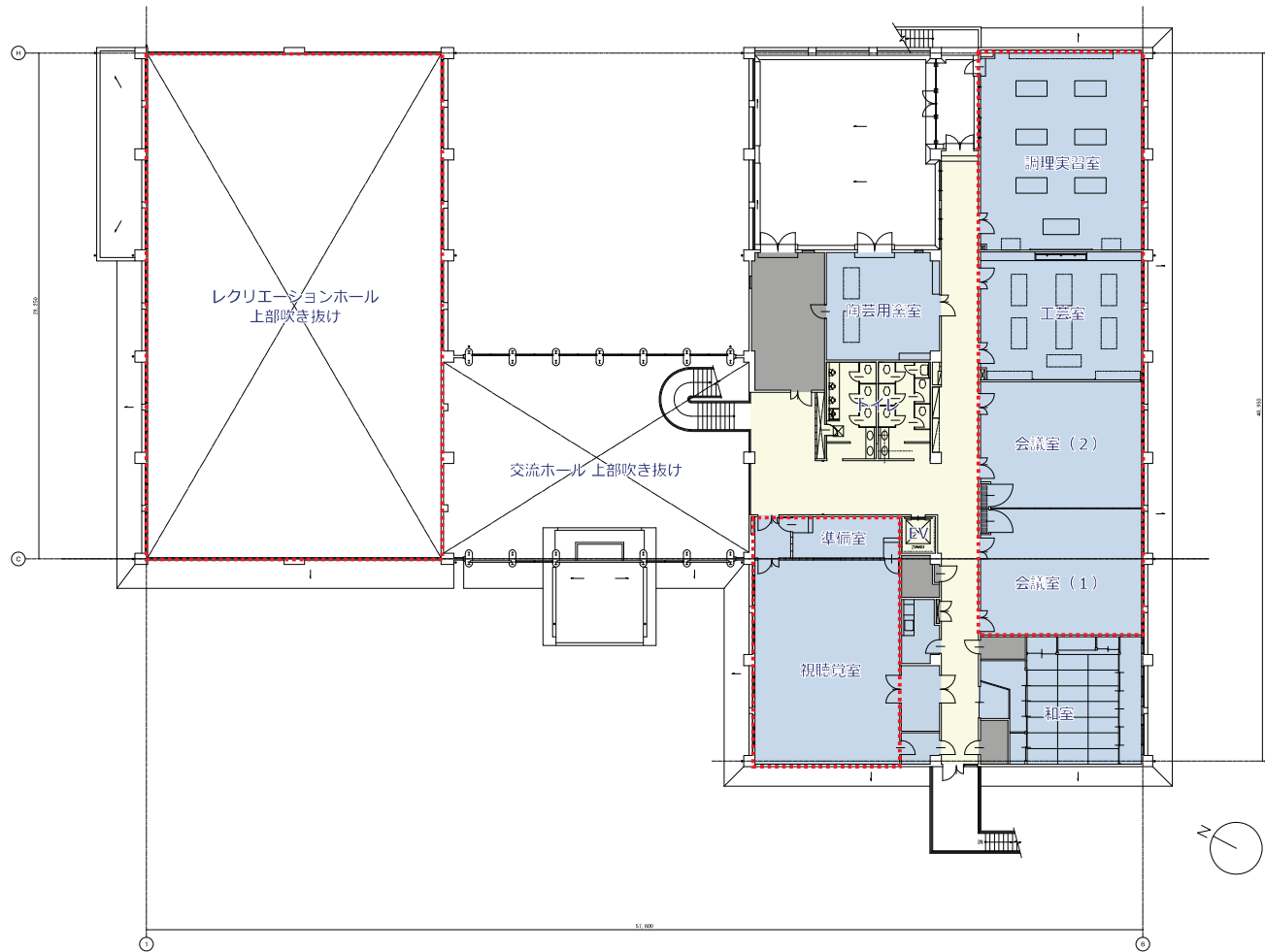


1号館 1階平面計画 (改修前)

- 【凡例】
- 共用部
 - 市民支援機能
 - バックヤード等
 - 改修範囲

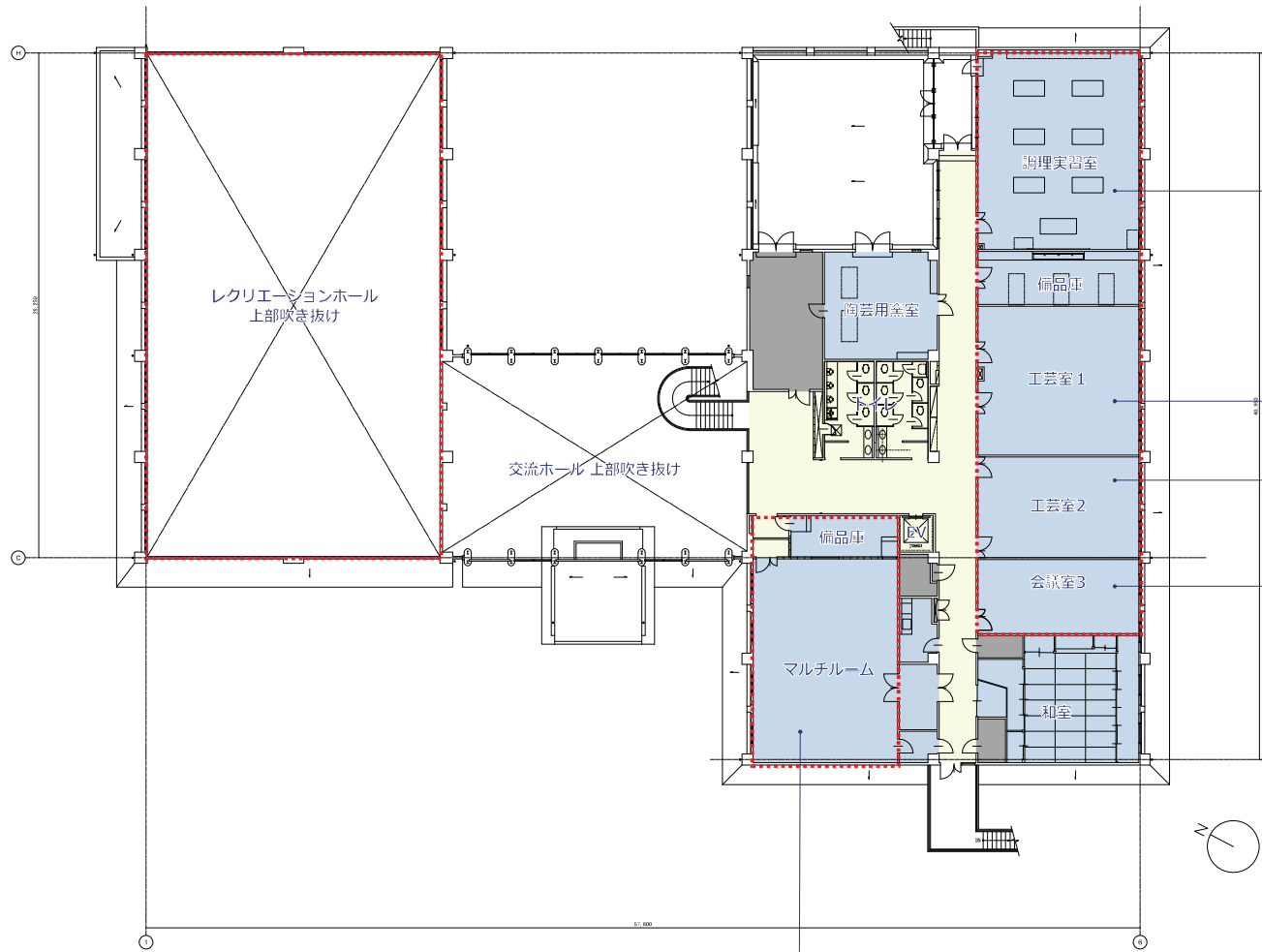


1号館 1階平面計画（改修後）



1号館 2階平面計画 (改修前)

- 【凡例】
- 共用部
 - 市民支援機能
 - バックヤード等
 - 改修範囲



調理実習室：
栄養指導や調理実習等に利用する
飲食を行う。

工芸室（1）：
貸室として、工芸等の活動の場として
市民に貸し出す。
工芸用流し台を設置する。

工芸室（2）：
貸室として、工芸等の活動の場として
市民に貸し出す。
工芸用流し台を設置する。

会議室 3：
貸室として市民に貸し出す。

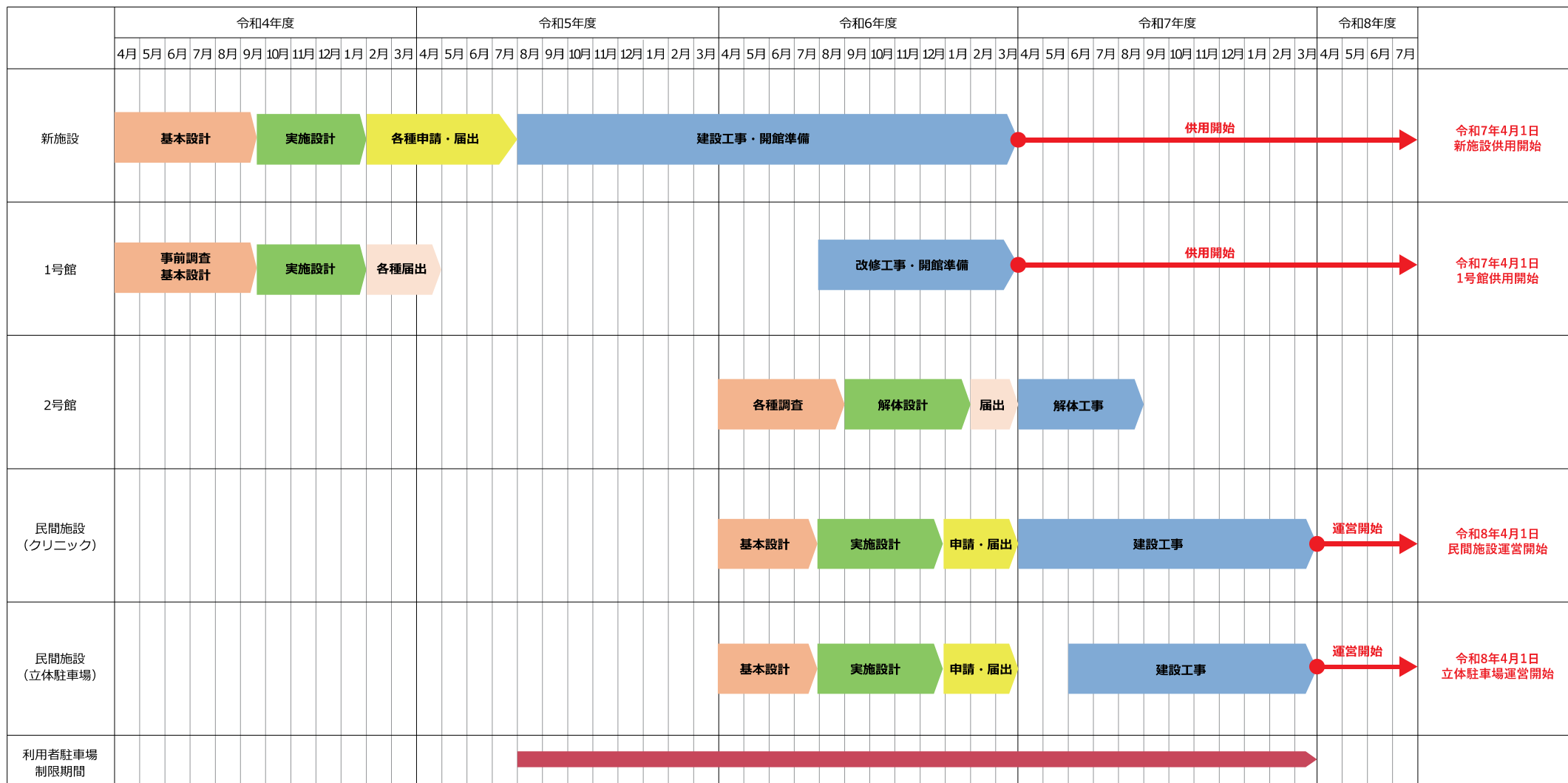
マルチルーム：
生涯学習活動の場として市民に貸し出す。
上靴で利用する。

1号館 2階平面計画（改修後）

【凡例】

- 共用部
- 市民支援機能
- バックヤード等
- 改修範囲

■全体整備スケジュール



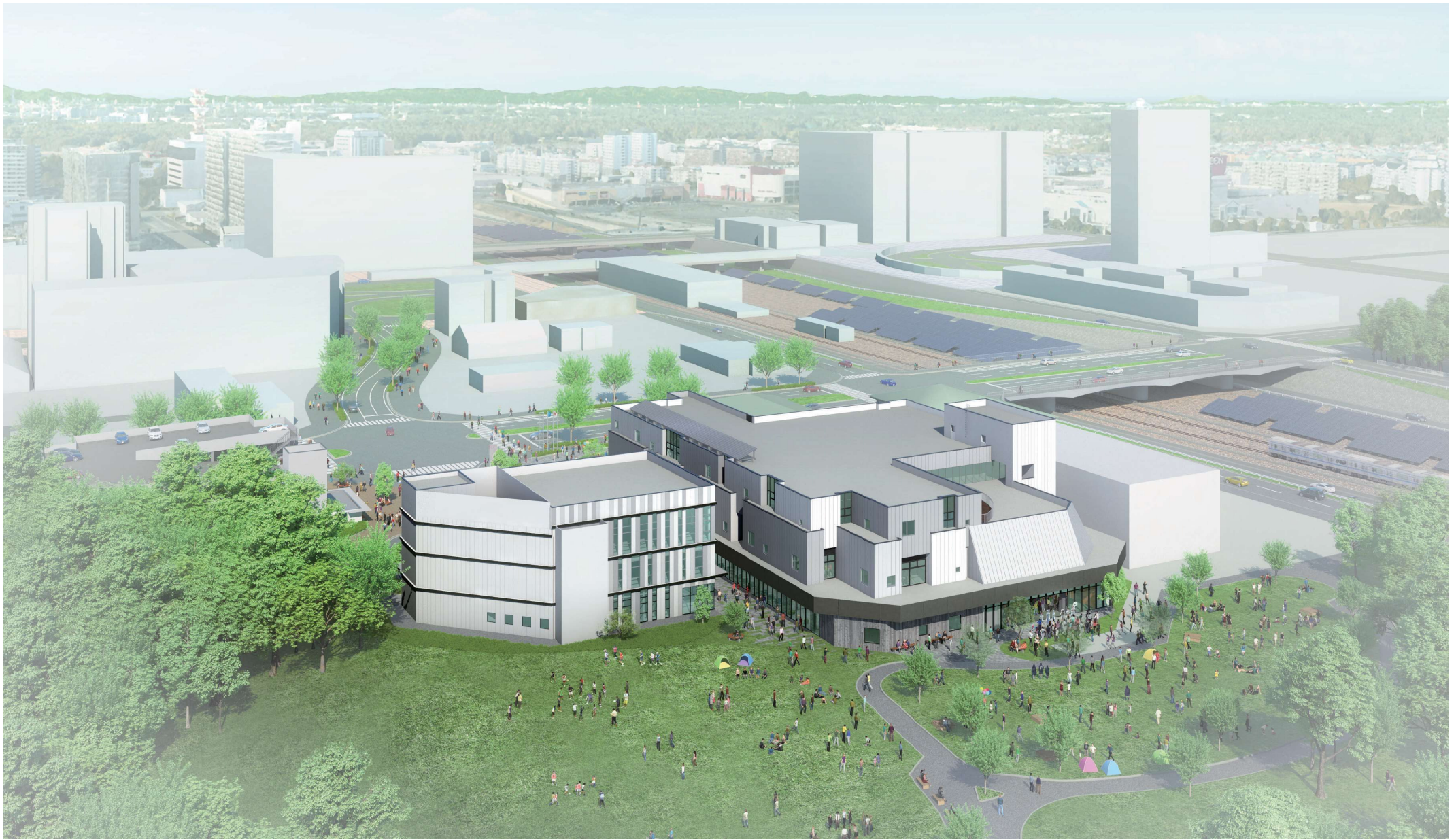
※1 令和5年8月から令和8年3月までの間は、上記各工事の実施に伴い、敷地内の利用者駐車場の利用を制限する予定です。

※2 令和6年8月から令和7年3月までの間は、1号館の改修工事及び開館準備に伴い、1号館の一部諸室の使用を停止する予定です。

※3 上記整備スケジュールは、現時点でのスケジュールを示したものであり、今後、事業の進捗に応じて変更する場合があります。



※上記パースは、事業提案時に事業者から提出されたイメージであり、事業の進捗に応じ変更する場合があります。



※上記パースは、事業提案時に事業者から提出されたイメージであり、事業の進捗に応じ変更する場合があります。



新施設とクリニックの間を花の丘公園に抜ける「にぎわい軸」が通りの賑わいを創出

※上記パースは、事業提案時に事業者から提出されたイメージであり、事業の進捗に応じ変更する場合があります。



移動観覧席を使い、遮音性が求められる演目使用の場合の芸術ホール

※上記パースは、事業提案時に事業者から提出されたイメージであり、事業の進捗に応じ変更する場合があります。



花の丘公園に開き人々の活動が屋内外に溢れる芸術ホール

※上記パースは、事業提案時に事業者から提出されたイメージであり、事業の進捗に応じ変更する場合があります。